

## 【面接官の印象】

### 1. 外国人面接官の印象

40代男性。

穏やかな語り口で分かり易い英語。

### 2. 通訳ガイド

感じの良い女性（40代？）

当方の説明に対し時々うなづくようなしぐさもあり、話していて安心感を感じた。

### 3. 通訳試験について

《出題された日本文》

すしめしの作り方について説明します。最初に固めのご飯を寿司桶に入れ、適量の酢をしゃもじにつたわせながら回しかけます。この時、すぐに混ぜてはいけません。5秒待って酢がご飯に浸み込むのを待ちます。

《自分の解答》

TGによる読み方はゆっくり分かり易かったので、内容の書き取りはほぼできました。回答については「しゃもじ」の言い方や「混ぜる=mix」といった簡単な単語が出てこず、中盤はややしどろもどろだったと思います。

### 4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 神道
- ② 合気道
- ③ 日本の家族について

《選択したトピック》

『合気道』

《発表した内容》

「合気道は柔道や剣道同様な日本の武道のひとつです。合気道の特徴は相手への攻撃ではなく、防御を目的としていることです。合気道では相手の力を利用して、合気道の技で相手の攻撃をかわしたり、相手に打撃を与えたりします。合気道は仏教や儒教の影響を受け、技能の取得だけでなく精神修養がとても重要です。」といった内容を話しました。（受講した2次面接直前セミナーの通訳問題の内容が記憶にあり、ほぼその内容での説明でした。）特に時間の合図はなく、自分では2分間十分に話したつもりでしたが、思い出してみると短かったかもしれません。

## 5. 質疑応答について

NS	合気道は人気があるか？
I	柔道や剣道といった他の武道に比べれば人気はない。
NS	では、あまりやる人がいないのか？
I	いえ、柔道や剣道ほどではないが、かなりの人が行っています。
NS	日本ではほとんどの人が武道をやるのか？
I	日本の子供は学校で柔道や剣道を必ずやります。（*かつての自分の経験による回答。現在がどうかは知りません。）
NS	武道はこれからはやる人は増えると思うか？減ると思うか？
I	武道は国際的になっているので、日本への訪問者が増えるなかで、多くの外国人が日本で経験したいと思うのではないかと。したがって、将来より人気があるチャンスはあると思う。
NS	日本で武道を経験しようとするならばどこに行けば良いか？
I	柔道や剣道の道場に行けば経験できます。
NS	東京の道場はどこにあるか？
I	最も有名なのは武道館で、武道の聖地であり、主要なトーナメントも開催されます。
NS	武道館の建物は古いのか？
I	はい、50年以上経っています。
NS	武道館では武道の大会以外も開かれると思うが。
I	コンサートも多く開催されます。
NS	その外にはどんな場所があるか？

I	他の有名な場所としては柔道の講道館があります。現在の柔道を確立した人が創設しました。
NS	東京では武道の経験は多くの場所でできるか？
I	ほとんどの街に道場があるので、そうした場所で経験できると思います。
NS	あなたも武道をやるか？
I	子供の時は経験しましたが、今はやりません。

#### 6. 試験を終えての感想

全般的に割と落ち着いて対応はできました。通訳試験の方はやや覚束ない出来でしたが、プレゼンおよび質疑はかなり自信を持って対応したつもりでした。但し、後から思い出してみるといろいろ反省すべきところが多々ありました。